



梅村さえこ参院比例予定候補と上野たかし前県議・遠山・加増・関戸・小池各市議が新春のつどいで

日本共産党新春のつどい 参院選挙・統一地方選挙勝利で “安倍政治サヨナラ”の年に

日本共産党取手市委員会と同後援会は19日、取手市福祉交流センターで「新春のつどい」を開き110名が参加。上野たかし前県議が県議選での支援協力にお礼を述べ、今年7月に行われる参院選挙比例予定候補の梅村さえこさんが「安倍政治サヨナラ」の年にと訴えました。

市民と野党の共闘で

消費税10%増税ストップ

梅村さえこ参院比例予定候補訴え

19日党新年のつどいで梅村さんは、消費税について「市民と野党の共闘で10%増税中止を」と呼びかけました。

日本の命運かかる

7月の参院選挙

強権政治、嘘と隠ぺいの政治が極まる安倍政権。それを支えている衆参両院で3分の2を占めるという「数の力」。民主政治を取り戻す上で、7月の参院選挙はチャンス。力関係の大変動を引き起こすことは可能です。

1世帯年8万円の 負担増で家計圧迫

1人当たり年間3万6千円

増税による景気悪化対策は複雑怪奇。食品は「軽減」税率で8%据え置きなので清涼飲料水(食品)のオロナミンCは8%、リポビタンDは医薬部外品(食品でない)で10%。「ポイント還元」でさらに複雑に。消費税の実質負担率は①食品か食品でないか②カードで買うか現金か③大手のスーパーなどで買うか、中小の商店か。これにより実質負担率は10%、8%、6%、5%、3%と5段階に政府の対策費用は2兆円超。増税分を戻すくらいなら、増税しなければいいじゃないですか。

商品別・購入店別・決済手段別の消費税実質負担率	オロナミンC (清涼飲料水)		リポビタンD (医薬部外品)	
	現金	キャッシュレス	現金	キャッシュレス
大手デパート	8% 「軽減」税率	8% 「軽減」税率	10% —	10% —
大手コンビニ	8% 「軽減」税率	6% 「軽減」+2%還元	10% —	8% 2%還元
中小商店	8% 「軽減」税率	3% 「軽減」+5%還元	10% —	5% 5%還元

暮らし・生活基盤・子育て優先で取手の再生を
藤井市政は、小・中学校統廃合、保育所民営化と削減、公共施設使用料有料化と値上げ等により、子育て・教育、地域文化とコミュニティの低下を招いてきました。高い国保税で会計の大幅黒字をため込み国保税引き下げの願いに背を向けています。

公正・民主の市政と議会へ
2元代表制確立を
市立中学校での不幸ないじめによる自死事件から3年。真相解明・再発防止はもとより、教育行政の最大の責任は市長にあります。しかし市長は、何の責任も取らないまま、いじめに関する調査を県に丸投げする無責任な態度をとり続けています。昨年12月議会では、利害関係者から市長が接待を受けた疑惑が大問題に。補助金の不当支出につな

党派超え広く市民と共同
市政の転換を図ります
日本共産党は、税金の使い方を変えて①安心の子育て・教育と医療介護の拡充。②地域優先の産業政策への転換で街づくり。③東海第2原発再稼働ストップ、市民の暮らし・健康と生命を守ります。力あわせ市政転換をはかりましょ

4月
取手市長選・市議補選
7月の参院選挙に先駆け行われる全国統一地方選挙、取手では市長選挙と市議会補欠選挙が、4月14日告示、21日投票で行われます。3期12年の藤井市政の評価とともに、1年後に行われる市議会選挙を視野に市議会の在り方も問われる選挙となります。

まちづくりは、通学・生活道路など生活基盤整備を後回しに、取手駅西口開発などに市民の合意も、先の見通しもないまま、税金をつぎ込んでいます。地元商工業・農業等地場産業再生への政治の無策が人口減少と地域の衰退に拍車をかけています。

がる利害関係者からの京都祇園での接待疑惑の徹底解明を求め、共産党と細谷典男市議等共同で、地方自治法による100条調査特別委員会設置を提案しましたが、自公等与党の反対で否決となりました。市政の不正・疑惑解明、チェック機能を果たす2元代表制の確立が必要です。

市民のくらし守り、公正で、民主的な市政と議会をめざして

「取手市成人式」ー若者の声が届く新しい政治に



新成人約1000名が参加

新成人を祝う日本共産党市議団
11月13日 ウェルネスプラザ

国の悪政の“防波堤”に 福祉と子育て、くらし最優先の取手市へ

住民犠牲の自民・公明安倍政権下での地方自治体——
住民の安全と平和な暮らしを守る“住民福祉の機関”としての
役割が今ほど求められている時はありません。日本共産党市

役割が今ほど求められている時はありません。日本共産党市議団は、市民と力を合わせ市政の転換をめざします。



加増みつ子

無駄使いをなくし
地域経済の再生で
にぎわいのある街づくりを

取手市は地理的好条件にもかかわらず、深刻な人口減少が続いています。日本共産党は、子育て支援の充実、地場産業再生で活力のある街づくり等への提案と、その実現を求めてきました。平成5年スタートの西口開発は、見通しもなく莫大な税金を投入しながらも駅前広場の整備は進みません。生活・通学道路の整備も、極めて不十分。雨水排水整備の遅れは市民生活に大きく影響を及ぼし、緊急な整備が待たれています。取手駅東

ロバリアフリー化への要望は切実さを増しています。日本共産党は、繰り返し利用者の皆さんと、ＪＲ・国交省・取手市に整備を求めてきました。利用者の要望に沿った早期整備に取手市は責任を持って取り組むべきです。

「取手市ですっと住み続けたい！」と言われる街づくりへ、税金の使い方を市民生活優先に切り替え、市民の声が届く市政に変えていきます。

【日本共産党の提案】

- 西口開発は、駅前広場・区画整理の早期収束、新再開発ビルの白紙撤回で事業費縮減を
- 議会で議決、市長も公約した東口バリアフリー化を直ちに整備。広域鉄道のバリアフリー化に県助成制度の創設を
- 空き家・空き店舗活用、住宅・店舗リホーム助成制度で中小商工業対策を
- 雨水排水幹線と樋管・側溝整備の促進を
- 生活・通学路整備と街路灯増設で明るく安全な街を
- 放課後子どもクラブの改善と指導員の処遇改善、クラブ室拡充を
- 教職員を増員し、いじめの無いゆきとどいた学校教育を



関戸 勇

災害への備え
子ども・障がい者・高齢者に
やさしい街を

正月早々熊本で震度6の地震が発生。昨年は西日本豪雨、大阪北部地震。秋には記録的な強風を伴う台風。そして北海道胆振地震。いずれも甚大な被害となり多くの方が家を失いました。地震や台風、豪雨を止めることは出来ませんが、被害を減少させることは出来ます。利根川と小貝川が流れ、旧取手地域は急峻な地形もあり、大規模な埋め立てで住宅地が造られているなど、取手市の地形的特徴から新たな被害を予測し備えることが急がれます。

歩道を歩いていて窪みでつまずき倒れ頭を打ったり、大腿骨

を骨折したり、側溝に落ちるなど、昨年67人の高齢者が救急車で病院に搬送されています。また、「道が暗い」という声が老若男女を問わず市内のあちこちから寄せられています。しかし予算は、前年度以下とされ改修は遅れるばかり。市民の暮らし第一に予算を組むべきです。どこに住んでいても安心して住み続けられる町に、今年も全力で取り組みます。



生活道路・安全対策改善で県竜ヶ崎
事務所に要請＝2018年6月28日



遠山ちえ子

1人ひとりの子どもが
大切にされる教育環境を

全ての公立小中学校の耐震化、普通教室の空調設備は完了していますが、学校図書室や音楽室等特別教室の空調設置要求は切実です。12 月定例会で小学校の特別教室への空調設置工事関係業務委託料 1,134 万円が補正予算化されました。

取手の放課後子どもクラブは保護者の就労の有無に関わらず受け入れ、統廃合もあって利用児童は増加し、クラブ室の改善・あり方が問われています。そもそも一体化ではなく本来の

「放課後児童クラブ（厚労省）」と「子ども教室（文科省）」の事業目的に沿って分けることが最善です。子どもたちにとって生活の場としての機能をもつ児童クラブを設置し、そのための「支援員」研修が活かされることを提起しています。

県に委託された「いじめ自殺第三者調査委員会」の結果報告が年度内にあるとされていますが、大切なお子さんを亡くされたご両親の思いに寄り添い、二度と繰り返すことのないよう、取手での教育のあり方、同時に教職員の働き方の改善に取り組みます。



いじめの無い教育をめざしてシンポジウム・市民団体主催で
＝2018年3月3日



小池えつ子

医療・介護制度の拡充で
福祉のまち取手市へ

みなさんと力をあわせ、署名活動に取り組み、繰り返し議会でも国保税引き下げと子ども医療費の無料化を求めてきました。昨年、国保税の１８歳までの均等割５０％減額、子どもたちの医療費助成を１８歳まで拡大することができました。引き続き、放射能から子どもと市民の健康を守る対策・介護保険サービス拡充など取り組みを進めます。

高齢化が進む本市において、
今後の高齢福祉政策が大きな局
面を迎えています。誰もが安心
して暮らせる地域にしていくな

めに、市民・事業所・行政など
一体的な取り組みと連携が進め
られるように、市の責任と役割
をしっかりと求めていきます。
「あるべき地域包括ケア」は、
認知症など様々な病気になっ
ても、全ての人に平等に、必要な
医療・介護・生活支援・住まい
の援助が行われることです。そ
のためには、医療・介護・社会
保障制度の充実が大きな柱とな
ります。

子どもたちから高齢者の方々
まで、市民みんなが安心して暮
らせる福祉のまちにするために
今年もみなさんと力を合わせて
いきます。